

## 立派な自衛官を目指し旅立つ

### 令和2年度菊池地区自衛隊入隊者合同激励会



激励会では新入隊者の凛々しい顔が見られました

毎年恒例の菊池地区(菊池市・合志市・菊陽町・大津町)合同激励会が、3月6日に菊池市総合体育館で開催され、自衛隊に入隊する皆さんを盛大に激励しました。

自衛官候補生として入隊する山口咲羽さんは代表あいさつの中で「国際情勢は変化し続けており、国防の重要性は再認識されている。国民の皆さんの期待に応えられるように初心を貫き日々努力まい進してまいります」と抱負を述べました。

菊池地区からの入隊者は総勢43人。そのうち、町からの入隊者は、森太晟さん(大津)、濱部宏太さん(大林)、鴨井大成さん(岩坂)、藤本旭さん(吹田)、田中萌惟さん(室)、内村颯来さん(錦野)、服部素和さん(美咲野)、今村優也さん(美咲野)、大嶋雄音さん(引水)の9人です。

## 自衛官募集中!

●申し込み・問い合わせ 自衛隊熊本地方協力本部 菊池分駐所 ☎0968(24)2772

募集種目	受付期間	試験日	受験資格
一般幹部候補生	①4月28日(水)まで ②6月18日(金)まで(飛行要員除く)	①1次:5月8日(土)・9日(日) 2次:6月8日(火)~14日(月)のうち指定する1日 3次:海上・航空自衛隊の飛行要員のみ(海上)7月5日(月)~9日(金)のうち指定する1日(航空)7月17日(土)~8月5日(木)のうち指定する1日 ②1次:6月26日(土) 2次:8月2日(月)~8日(日)のうち指定する1日	22歳以上26歳未満の人 《20歳以上22歳未満の人は大卒(見込含)、修士課程修了者など(見込含)は28歳未満の人》
歯科・薬剤科幹部候補生	①4月28日(水)まで ②6月18日(金)まで	①1次:5月8日(土) 2次:6月8日(火)~14日(月)のうち指定する1日 ②1次:6月26日(土) 2次:8月2日(月)~8日(日)のうち指定する1日	専門の大卒(見込含) 20歳以上30歳未満の人 《薬剤科は20歳以上28歳未満の人》
医科・歯科幹部	①6月11日(金)まで ②8月2日(月)~10月29日(金)まで	①6月25日(金) ②11月19日(金)	医師・歯科医師の免許取得者
技術幹部(海上・航空)	5月21日(金)まで	6月21日(月)	大卒以上の人で、応募資格に定められた学部・専攻学科などを卒業後、2年以上の業務経験のある人
技術海空曹 免許の部	5月21日(金)まで	6月18日(金)	20歳以上の人で 国家免許資格取得者など

※あなたの未来にふさわしい仕事があるかもしれません。たくさんの応募をお待ちしています。

## 長洲から金魚がやってきた

### 長洲町の「長洲金魚PR応援事業」を活用

杉水保育園で2月25日に金魚すくい体験のイベントが開催されました。これは、熊本地震復興イベント事業実行委員会が主催で「長洲町金魚PR応援事業」を活用して行ったものです。新型コロナウイルス感染症の影響により数々のイベントが中止になる中、久しぶりの非日常に園児たちからは笑顔がこぼれていました。町内では同日、杉水保育園のほか、7つの幼稚園・保育園が長洲町から合計2400匹の寄贈を受け、金魚すくいを楽しみました。



配布を受けた園の一つである杉水保育園では園児たちが金魚すくいに夢中になりました

## よりよい町に!企業と行政連携

### 企業と行政との懇談会が開催

町内企業72社で構成される大津町企業連絡協議会主催による、「令和2年度大津町企業と町行政との懇談会」が2月26日に町総合体育館で開催されました。

この懇談会は、行政と企業が協議を行い、地域社会との連携を図りながらよりよい町づくりを進めることを目的としています。当日は、町内で働く上で必要と思われる要望が各企業から提出され、活発な意見交換が行われました。



今年度は企業や町、県などから約50人が出席しました

## より良い観光発信のために

### 肥後おおづ観光協会法人化へ向け検討

肥後おおづ観光協会は、2月26日に「熊本県観光協会等事務局長会議」に参加して専門的な意見に耳を傾けました。3月3日には熊本県立大学の学生や公募の住民の皆さんと一緒に「おおづ観光フォーラム」を開催し、大津町の魅力を深掘りして、これからの観光ビジョンなどを話し合いました。

肥後おおづ観光協会は現在、さまざまな意見を聞きながら法人化へ向けた検討を進めています。



事務局長会議での意見交換する理事たち



協会以外のさまざまな意見が新鮮だったフォーラム

## 新庁舎建設レポート

### 来庁者へ分かりやすい案内を

新庁舎の案内表示(サイン計画)は、図面でイメージすることが難しいことから、新庁舎建設では各階の実際の場所に、実際の大きさや色の紙製の模型を設置して確認します。二次元の図面で考えられた表示では分かりにくいので、見逃しがちなミス無くするため、新庁舎では模型を作って職員をはじめ多くの人の目で確認します。

また表示とともに、来庁者にさまざまな情報を提供する役割の総合受付カウンターは、学識経験者や町内各団体からの推薦者や公募で選ばれた14人の委員からなる「大津町新庁舎建設検討委員会」の提案により、車いす利用者対応を含む受付用カウンターと、記載台を兼ねたものとなっています。



新庁舎に設置する総合受付カウンターの試作品模型



着工 69% 完成